

岡山県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和2年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	倉敷市	16,523,223	EPN 7,180,800	マンガン及びその化合物 3,447,782	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 2,052,000
2	加賀郡吉備中央町	2,470,179	EPN 2,376,000	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 76,000	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 9,000
3	久米郡美咲町	979,656	マンガン及びその化合物 650,364	EPN 316,800	亜鉛の水溶性化合物 9,748
4	玉野市	682,935	銀及びその水溶性化合物 336,000	マンガン及びその化合物 191,880	亜鉛の水溶性化合物 63,360
5	岡山市東区	590,216	マンガン及びその化合物 309,192	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル (C:12-15及びその混合物) 204,000	EPN 59,400
6	岡山市北区	188,358	EPN 171,600	マンガン及びその化合物 11,960	亜鉛の水溶性化合物 1,957